

サンワード貿易



運んでくる大量の植物プランクトン、動物プランクトンを小さな魚、大きな魚が食べ、カニもこの食物連鎖の恩恵を受けているからだ。

小社の本社が札幌にある関係で、旬の海明けのカニを入手する機会が多いが、地元の料理人や仕入れ人も惚れ込むだけあつてまさに絶品といえる。カニといえども毛ガニ、ズワイ、タラバ、を思い浮かべる人が多いが、この時期に食したいのはアブラガニ。見た目はタラバに似ているが、価格が安く、お買い得で食べ得。この機会にその味を試していただきたい。

カネツ商事



昔は、断られたところから
営業がスタートすると教えら
れた。断られても、食らいつ
いていけ、それが営業マンだ、
くらいのことは何処でも聞か
れた上司の言葉だが、これか
らは、断られたら、「もう勧

誘をしてはいけない」と教えなければならぬ。

これからの先輩、上司は違う意味で苦労しそうである。かといって、すべてがタバコ屋方式でいいのか。根っからの営業マン根性が「それではない。待つより打って出る方法はないのか」と頭を悩ます日々が続いている。そんな日は、コースに出て、思いっきりボールを叩きたいと思う。

(順不同)

大起産業



北斎、広重の二人が流行させた江戸や諸国の名所を描いた風景画、「富嶽三十六景」「東海道五十三次」などは美しい色彩刷りから当大人気のようでした。特に

旅の者や参勤交代で藩主に
随伴してきた武士たちには
都会の香りがする土産とし
て重宝がられたようです。

値段はさまざまで、かけそ
ば一杯と同じ二十文ぐらい
からのようでした。出島を通
じて焼物などとヨーロッパへ渡
ると、衝撃的な芸術に映つた
ようで、ジャポニズムのブーム
に結びついたようです。

錦絵には、何か不思議な
世界に人の気持ちを引き込
む魅力があるようです。

オリエント貿易



さらにノルヴァン街に足を踏み入れれば、そこはユトリ口の世界。当時の風景そのものままに、まさに絵画の中に入った気分で楽しませてくれます。そんな風景の一つの

カフェに入ってみると、そこら中かなり古い落書きばかり。散策していると風車や通りの一つ一つが絵画に出てくる風景画そのまま残っていて興味をそそられます。街の外観、風情というものを大事にしているお国柄ということが分かります。一番パリを感じさせてくれたのがモンマルトルだったようです。

明治物産



ければならない法律は、商法をはじめ商品取引所法、消費者契約法、個人情報保護法など多々ある。商品取引員が円滑に業務を遂行するうえで、これらの法律に関する最低限必要な知識については、全ての従業員が知っておくべきものである。

そして、ただ法律を知っているだけではなく、企業全体で法令遵守のための組織的な体制作りをする必要がある。コンプライアンスという経営のブレイキになる印象があるが、世間の目は不祥事に敏感である。コンプライアンスこそが最も重要な企業経営におけるリスク管理手法である。

新日本商品



ない。他の方法を考えていたら当時米国で流行っていたウォーキングに出会った。

歩く時間は自分なりに3時間と決めた。約15kmである。四季の恵みも堪能できる。

よく犬を連れて散歩して

いる近所の知り合いに出会うと、冷やかし気味に「散歩？」と必ず声をかけてくる（誰が見ても私の服装は今にも走りだしそうなカッコなのに）。「散歩ではなくウォーキング！」これもまたいつものように声を強めてこたえる。ウォーキングを終えて、わが家に戻り、シャワーを浴びた後の爽快感。これがあるから今も続いている。

ゴルフの ひばり会

け親はミスター全協連と呼ばれた山口哲士さん。

長一これまで開催された「
回のコンペの全記録が永々
保存されている」といた
ところですが、第40回大
だけが欠けている」と残念
がるのは歴代幹事の一人
杉原吉兼氏（先物協会。個人
別記録も完備している）
は数あるコンペでも
ひばり会くらいのも
のだろう。

ひばり会ゴルフコンペ(1986.10.18)

席率1位は川畑吉生氏(全商連)で54回中、実欠52回出席、2位は久保田悦子さん、小島悦代さん(ともに全商連)が、3位は山本孝子さんと全商連勢が上位を独占。また、今年84歳になる紺野猷次郎氏(補償基金)は46回出席、今年喜寿を迎える上達

和気あいあい
記録も完備

商取法大改正の時、2回休んだのを除いては春秋2回のコンペを続けてきた。会の名付主協連と呼ぶ人。推定記録がきくのが特

野次男氏(全商連)が第15回大会以降、40回連続出場して前人未踏の快記録を更新中であるのは特筆されよう。久保田さんが「和気あいあいとした雰囲気」が素晴らしく、これからもずっと参加したいものです」と話すように、ゴルフのレベルは問わない親睦会である。

最多優勝は澤田恒夫(補償基金)、杉原、福島恒雄(補償基金)の3氏が4回、中澤照好氏(全協連)が3回。

催された54
記録が永久
といいたい
第40回大会
る」と残念
事の一人、
協会)。個
しているの
コンペでも
、らいのも

2回優勝は小川政治(厚生
年金)、上遠野、小島、監物
美樹雄(補償基金)、山口展
弘、田村香代子(ともに日
商協)、西友枝(パリス印刷)
の各氏。

ホールインワンは大石義
貴氏(全協連)が平成7年10
月に記録している。ニアピ
ン、ドラコンの獲得数では
杉原氏42個、川畑氏36個、

締めて出
 畑吉生氏
 回中、実
 位は久保
 小島悦代
 主連が49
 が上位を
 今年84歳
 猷次郎氏
 46回出席。
 近える上遠

大石氏20個の應
 近年、目覚ましく進歩し
 ているのは46回大会から参
 加、優勝2回、準優勝3回
 で、ハンデも36から10に上
 がつた山口展弘氏。先物業
 界に入り、ゴルフくらいで
 きなくては、と52歳からク
 ラブを握って絶対調。次回
 大会でも優勝の本命(?)
 とみられている。

商品取引員開幕
親睦野球大会

恒例の商品取
員親睦野球大
が開幕した。
は次の通り。
1回戦 ヲフ
トミ15―0東
穀物商品取引
マ明治物産25
0米常商事マ
ーベストフュ
チャーズ7―
日本アイビッ
マひまわりC
7―0カネツ
事マサンワー

ド貿易12—3日
本ユニコム▽北
辰物産6—6三
井物産フューチ
ヤーズ(ジャン
ケンで北辰物産
が3回戦へ)▽
豊商事11—4ア
イメックス▽北
辰商品不戦勝。
2回戦 光陽
グループ5—2
フジトミ▽小林
洋行3—2北辰
商品。

事務局だより

今月から、いよいよ、改正商品取引所法が施行されました。会員各社におかれましては、新制度に対応する業務システム構築などのために、休日返上で準備を進めてこられたものと存じます。また、各団体の事務所も、毎日、夜遅くまで灯りがともっていました。

当協会事務局も、円滑な法施行に向けて、職員一同、日々、取り組んでまいりました。

業界関係者のこれまでの努力は、わが国商品先物市場の発展に必ずつながる——「商品の街」に漂う薫風を感じながら、そう思った次第です。